

## Hawaii Report (号外)

### 課題解決学習 in English in Hawaii

～ハワイでも老舗のアロハシャツの創立者のルーツは旧加計町にあり！～

今回ハワイへの留学に参加した3人の生徒には、出発前に小田校長先生から重大なミッションが出ていました。

「旧加計町出身者の息子さんが、ハワイでも老舗のアロハシャツの店を作った。  
ハワイ滞在中にその方々をリサーチし、コンタクトをとってこること！」

留学生3人は、ハワイ到着後から、ホノカア高校の先生方やホストファミリーにインタビューを行い、インターネットを利用するなどして、課題解決に取り組みました。その結果、1人の人物にたどりつき、英語を使って、電話でインタビューをすることになりました。

英語を使った電話でのインタビューに応じてくださったのは、ハワイオアフ島のホノルルにある老舗アロハシャツのお店”IOLANI” (イオラニ) を経営されている Lloyd Kawakami (ロイド・カワカミ) さんです。アーロン先生にお手伝いいただき、CCC(college career center & library)の中にあるレイ先生のオフィスで、ハンズフリー機能を使い、インタビュー開始となりました。ちなみ、この CCC は加計高校といつも Web 会議を行っている場所です。



ロイドさんのおじいさんは、旧加計町の出身なのです



ロイドさんのお父さんが、イオラニを創立されたのです



ロイドさんは音楽家でもあると聞いています。1月に来日の予定だそうですが、日本でお会いすることはできますか？



なんと、ロイドさんは、イオラニの経営者だけでなく、”musician”でもありました。来年の1月にコンサートのために日本を訪問される予定だそうです。「広島に立ち寄ることが可能かもしれません。お会いしましょう！」と約束をしていただきました。

#### 【インタビュー後の感想】

- ハワイの老舗のアロハシャツのお店と、自分たちが住んでいる加計の町がつながっていることが分かり、感動しました。日本でお会いできるのが楽しみです。Rina
- 優しい人柄が電話越しにも伝わってきました。小田校長先生からのかなり難しいミッションでしたが、普段加計高校で学習していることを、ハワイで実践できて良かったです。Suzuna
- 英語で話すので、直接会って話すより、電話のほうがとても緊張しました。でも、ちゃんと自分の英語が通じて、良かったです。Mei

さすがは加計高校の生徒、普段から課題解決学習に真剣に取り組んでいる成果を、ハワイでも発揮してくれました。

